

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 小春の家作成日: 平成 29 年 6 月 8 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい	開設して14年が経過しているが、地域交流が出来ていないので、初心に帰り、地域の方にグループホームを理解してもらい、信頼関係を築き、地域と日常的な交流を築いていく。	運営推進会議に地域の方や民生委員の参加をお願いし、会議が地域との交流の窓口として、関係を築き、信頼関係の構築に取り組み、地域の高齢者の介護相談等が出来る努力を行っていく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	管理者を中心にチームワークの取れた介護の実践を目指しているが、これからのグループホームとして、運営が安定して行なわれるための、若手の職員の介護技術の向上と、意識の高揚を目指していく。	その時代に合わせたグループホームを目指し、他事業所の管理者や、職員との相互交流を図り、地域のグループホーム間の協力体制を構築し、職員の意識改革と、介護力の向上を目指していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。